

広報 峡北

No.42

平成28年1月

峡北広域行政事務組合 発行
山梨県韮崎市本町四丁目9-48
☎ 0551-22-3311 編集／総務課
URL <http://www.kyohoku-koiki.jp/>



秋の火災予防運動～北杜市立いずみ保育園～

（平成27年度 全国防火統一標語）

無防備な 心に火災が かくれんぼ

峡北広域行政事務組合人事行政の運営状況について

峡北広域行政事務組合人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、平成26年度の概要をお知らせします。

1 任用

職員の採用及び退職の状況

区分 職種	採用 (H26.4.1)	退職 (H26.4.1~H27.3.31)						(人) 増減
		定年	勧奨	自己都合	その他	合計		
一般行政職	0	2	0	0	0	0	△2	
単純労務職	0	0	0	0	0	0	0	
消防職	2	0	0	0	0	0	2	
合計	2	2	0	0	0	0	0	

2 勤務時間の状況

一週間の勤務時間 38時間45分

3 職員給与費の状況

(峡北広域行政事務組合一般会計外3会計決算)

(単位：人・千円)

区分	職員数 (A)	給 与 費			一人当たり 給与費 (B/A)	平均 年齢
		給料	職員手当	期末勤勉 手当		
一般会計	5	19,850	6,116	7,707	33,673	6,735 42
常備消防特別会計	123	432,864	192,131	171,570	816,565	6,639 38
ごみ処理特別会計	7	32,236	12,969	12,769	57,974	8,282 50
し尿処理特別会計	2	7,391	2,896	2,782	13,069	6,535 41

(注) この表には、特別職に支給される報酬及び非常勤職員の賃金は含んでいません。

4 分限及び懲戒

(1) 分限処分者数

免職	休職	降任	降給	合計
0人	0人	0人	0人	0人

(2) 懲戒処分者数

免職	停職	減給	戒告	合計
0人	0人	0人	0人	0人

5 研修

研修名	内 容	対象職員	参加者数
消防大学校予防課程	消防予防業務の指導者及び講師の育成	消防職員	1名
初任総合教育	消防実務の基礎知識・技能の習得	//	1名
上級幹部科	所属長としての管理監督能力の習得	//	2名
幹部科	現場指揮及び人事管理能力の習得・開発	//	4名
警防科	災害現場の安全管理及び指揮能力の習得	//	3名
火災調査科	原因調査に係る専門知識等の習得	//	4名
救急科	救急医学の基礎及び応急救護処置の習得	//	1名
予防検査科	予防実務に係る専門知識及び法令適用	//	2名
濃煙熱気実火災研修	濃煙・高温を再現した火災実体験研修	//	10名
小型移動式クレーン運転技能講習	3t未満小型移動式クレーン技能講習	//	3名
玉掛け技能講習	玉掛け業務技能講習	//	3名
玉掛け技能再講習	労働安全衛生法第60条の2の講習	//	4名
はしご自動車研修	はしご付消防車の専門知識の習得	//	2名
無線従事者研修	第二級陸上特種無線技士資格の取得	//	2名
外傷研修(JPTEC)	病院前外傷急救教育フロトコール	//	2名
救急救命士養成研修	資格取得	//	2名
救急救命士就業前病院研修	病院内研修	//	2名
救急救命士ビデオ喉頭鏡気管挿管研修	病院内研修	//	12名
救急救命士再教育研修	病院内研修	//	27名
M C L S	多数傷病者への医療対応標準化コース	//	6名
B L S O	外傷を含む妊婦救急処置対応コース	//	1名

6 福利厚生

職員の健康診断の実施状況

実施期間	内 容	対象者
H26.6.1～H27.1.31	山梨県市町村職員共済組合人間ドック(日帰り)	全職員

7 島北広域行政事務組合公平委員会の業務状況

(1) 勤務条件に関する措置要求の状況

新たな措置要求はありませんでした。

(2) 不利益処分に関する不服申立ての状況

新たな不服申立てはありませんでした。

峡北広域行政事務組合新庁舎建設計画の概要

当組合庁舎は、昭和46年に峡北地区消防組合庁舎として建設（昭和58年3月に消防救急通信システム設置工事に伴い一部を増築）され、44年が経過しています。

現在の耐震基準を満たしておらず、耐震診断では大地震発生時には、倒壊の恐れのある建物とされていることから、庁舎の耐震化は喫緊の課題となっていました。

このため、組合では建物の老朽化や狭隘さなどを考慮し、大規模地震発生時にも、防災の拠点施設として機能を発揮できるよう新庁舎を建設することにしました。

訓練場等として利用している既存庁舎の東側の敷地を拡幅し、新庁舎と訓練施設を建設し、現庁舎と市道南側の車庫棟は解体し、駐車場として整備する計画です。

【概 要】

敷 地 面 積 7,467.25 m²

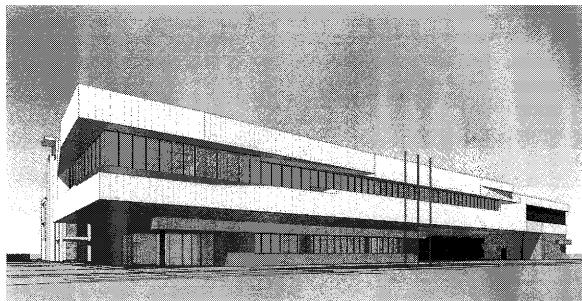
主 要 用 途 峠北広域行政事務組合事務所
峠北消防本部、垂崎消防署

庁舎延床面積 2,950 m² (車庫を含む)

構 造 鉄筋コンクリート造
一部鉄骨造 地上2階建

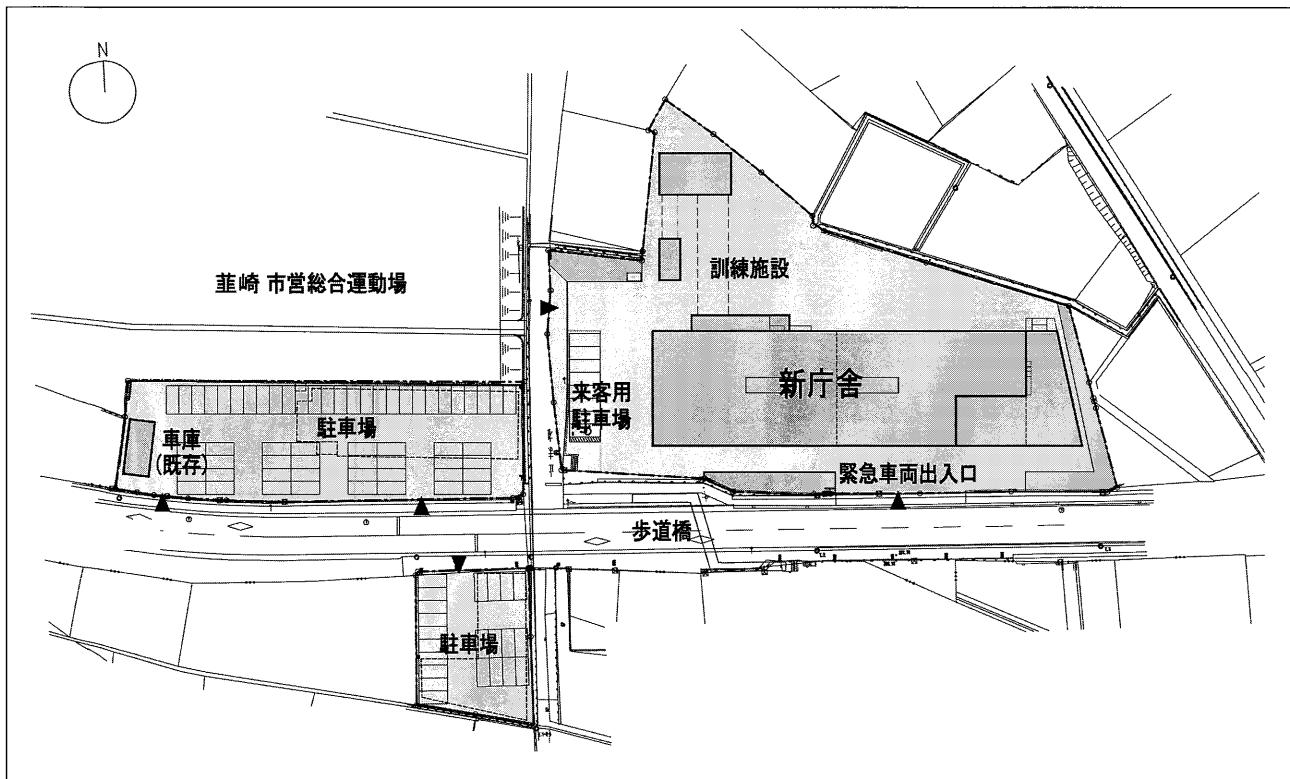
工 期 平成28年4月～平成29年3月

総 事 業 費 約16億円



南西側外観イメージ図

〈配置図〉



工事期間中は、皆様にご迷惑をおかけいたしますが、ご協力をお願いします。

エコパークたつおか(峡北広域環境衛生センター)から

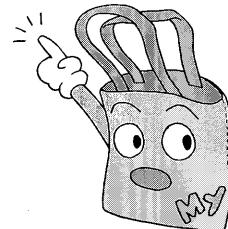
あーる

4つのRでごみを減量しましょう！

① Refuse (リフューズ) · · · · ·

断る

- ・買い物袋を持参してレジ袋や過剰な包装を断りましょう。
- ・ポケットティッシュ、チラシなど必要なないものは出来るだけ受け取らないようにしましょう。



② Reduce (リデュース) · · · · · 買う量、使う量を減らす

- ・洗剤やシャンプーなどは詰め替え用を買い、容器のごみを減らしましょう。
- ・食料品の買いすぎ、料理の作りすぎを減らしましょう。
- ・生ごみを排出するときは水を切って、重さと量を減らしてから出しましょう。



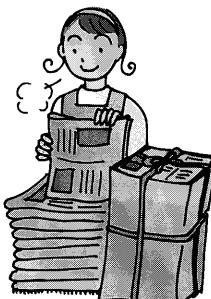
③ Reuse (リユース) · · · · 繰り返し使う

- ・使い捨て容器ではなく、牛乳びん、ビールびん等のように何度も使える容器に入ったものを選びましょう。
- ・フリーマーケットやリサイクルショップ、古本屋や図書館を利用しましょう。



④ Recycle (リサイクル) · · · · · 再資源化する

- ・資源ごみを分別し、地域の資源回収にどんどん出しましょう。
- ・環境にやさしい製品やリサイクル商品を選んで購入しましょう。



～ごみの減量と資源化にご協力ください～

ごみの量が減ると、処理費用が削減されるだけでなく、CO₂の排出量が抑制され、地球温暖化防止につながります。



『ごみの分別・生ごみの水切り』の徹底を！